県医労新聞

2010年11月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電 話　019-623-8271
FAX　019-623-8273
編集発行人
中　野　るみ子
毎月1回発行　1845号(月刊60号)

雨にも負けずシュプレヒコール(「10.21国民集会」:東京)

－ 目 次 －

1P　第144回中央委員会
壮年部集会
2P　人勧特集
支部ニュース
3P　10.21国民集会
4P　女性部ニュース
5P　青年部ニュース
7P　つぶやき、とんがらし
9月号パズル当選者
8P　職場川柳、懸賞パズル
11･12月の予定
ろうきんのお知らせ

山田邦子さんから元気いっぱいのエール

第144回中央委員会
36協定を力に大幅増員も
方針を満場一致で採択

第144回中央委員会が10月23日、「サンセール盛岡」で行われ、17支部・本部合わせて62名が参加しました。

中野委員長は冒頭の挨拶で「地域医療を守ることと、大幅増員が重要である」ことを訴えました。

来賓挨拶のあと、○○書記長から秋年末の重点課題として、①昼休みを1時間にし、労働時間短縮に向けた取り組み②36協定を力にサービス超勤を一掃し増員をすすめる③退勤時間調査の実施④「大幅増員と夜勤改善」の院内、街頭、戸別訪問署名の取り組み⑤地域医療を守る運動⑥年末年始の労働条件の改善、などについてたたかいの方針が提起されました。

緊張の中執メンバー

討論では「36協定を結んでから超勤が書きにくくなった」「師長が36協定についてわかっていない、学習してほしい」「病棟間だけでなく業務応援が慢性化している。昔のジプシー看護と同じだ」「超勤に対するパワハラがひどい」「切迫や産休、育児時間の人が多くて、具合が悪くてもなかなか休みがもらえない」など、人手不足で働きにくい状況が次々出されました。そんな中でも「分会会議を開いて、いろいろな話ができた」「師長のパワハラに組合として対処するようにした」等、組合の力を発揮している発言もありました。○○特別執行委員からも「県立病院の公的病院としての重要さについて、地域にアピールする必要がある」ことが出されました。

挨拶する中野委員長

方針は満場一致で採択されました。

午後からは、「県医労友の会」の会長・及川三郎さんからも激励の挨拶がありました。

また、「普天間基地無条件撤去、辺野古新基地建設反対」の全国紙への意見広告へのカンパの呼びかけには2万5千円が集まりました。

壮年部集会で学び交流

岩手医労連の壮年部集会が10月9日（土）、10日（日）の両日、「ホテル大観」を会場に開催され、県医労から13支部・本部68人が参加し、学び、交流し、心身のパワーアップを図りました。

今年の壮年部集会の講師は、大船渡市山浦医院・院長でケセン語研究家の山浦玄嗣先生でした。気仙地方で、ほとんど唯一のキリスト教信者の一家であり、「耶蘇（ヤソ）」といじめにあった過去も披露し、ケセン語に目覚め、「ケセン語大辞典」を刊行され聖書のケセン語訳に取り組んでいる事が紹介されました。ケセン語の駄洒落もふんだんに紹介され、笑いの絶えない講演でした。夜は例年は、踊りあり、出し物ありの大交流会が常でしたが、参加者の世代交代が進んだせいか、もっぱらカラオケを中心に交流を深めました。

講演する山浦玄嗣氏

2日目は、医労連共済の話しと、集会終了後に行われた今回初企画の県医労「友の会」役員による「年金生活、退職前に準備しておくこと」は、好評で次回も聞きたいという声が沢山ありました。

一時金カットは許さない
秋の運動の取り組みを

9.30地公共闘座り込み

10月7日（木）に岩手県人事委員会が県職員の賃金等の勧告を行いました。8月の人事院勧告では2年連続の月例給、一時金の引き下げが勧告されたため、公務共闘、地公共闘の運動に積極的に参加し、署名、決起集会、打電等に取り組んできました。こうした運動によって、県人事委員会の勧告では、一時金こそ国と同様の0．2ヶ月引き下げ、年間4ヶ月を切る勧告となりましたが、月例給は引き下げなし、焦眉の課題であった56歳以上の給与カットも出させない成果を実現しました。しかし、今も続いている2％の特例減額については「あくまで制度の比較」だとして考慮されず、この特別の引き下げで民間より低い給料となっています。

少なくない民間病院、民間企業が、県職員の給与状況を見ながら、自社の給与を決めています。「県が下げたから、我が社も」という負のスパイラルを断ち切るためにも、達増知事が一時金のカットをしない提案をするよう引き続き、追及していくことが必要です。

秋の運動でも、地域労連、医労連地区協などの行事に積極的に参加し、大いに交流を深め、いっしょに運動していく取り組みを進めましょう。

しゃべって食べて笑って元気もいただきました♪

南光支部
女性部

昨年度好評だったお食事交流会の第2弾として、9月15日に「会席料理」をいただきました。35名＋子ども9名の参加でした。各分会の現状を交流し、休憩時間も食べるのがやっとで職場のみなさんと会話する時間もないこと、病休者が出て9回夜勤が発生していることなど、他の分会の現状を聞くことができました。多忙の中、お食事を楽しみにして来ていただいたことはとても嬉しいことです。皆さんと喋って食べて笑って、元気をおすそわけしていただきました。　（南光支部　○○○○）

10.21国民集会へ5000人!!

雨の中のパレード

社会保障を大幅に増やし医療・介護の充実を求める「10・21国民集会」が東京日比谷野外音楽堂で雨が降る中開催され、５千人が参加。岩手からは45名、県医労からは18名が参加しました。

主催14団体を代表して日本医労連の田中委員長が挨拶した後、タレントの山田邦子さんが勢いよくステージに登場。「吉永小百合でーす」と観客を一気に山田邦子ワールドに引き寄せ、「医療者が元気でなければ患者は安心して診てもらえない。頑張ってください」と力強いエールを送りました。

その後、各党国会議員挨拶の後、厚労省に向かって「社会保障費を増やせ、夜勤を減らせ」とシュプレヒコールをしました。日本看護協会、日本歯科医師会などからの激励のメッセージ・医療や介護の働く現場からの決意表明のあと、白いビニール合羽をきた参加者たちは、パレードで「医師看護師を増やせ！」と、元気いっぱい声をあげました。

医師・看護師ふやして患者負担を減らせ！

「NANDA」のアンケート結果にびっくり!

県医労看護部会では「NANDA」について、研修の対応（取り扱い）や電子カルテと連動して看護診断が行われているか等、実態をつかもうと各支部へアンケート調査を行いました。10月20日現在、21支部中11支部から回答が寄せられています。

①「NANDA」の研修は、回答されたすべての病院で何らかの形で行われていることがわかりました。②電子カルテが導入されている病院では、「NANDA」とは連動していないという施設と、「NANDA」が使われているという施設、③更に「NANDA」が使われている施設の中でも、「入院後72時間以内に13領域を埋めなければならない」という施設と、そうでない施設などさまざまだということがわかりました。

「考案したアメリカでは、すでに『あわない』と総括されたNANDAを何故こんなに?」との疑問の声も寄せられています。

看護部会では12月の看護指導監との懇談（日程は未定）で、取りあげていく予定です。

署名、「最初の一歩大事!」
～頑張ってます報告～

中央支部の○○中執は、「大幅増員と夜勤改善で安心安全の医療・看護の実現を」国会署名を支部の執行委員会で提起し、「まずは自分が率先してやらなくては!」と決意。

近所の顔見知りのお宅を訪問し、対話をすることにしました。「もう休んでいました」という一人暮らしのお年寄りやパジャマ姿の方、食事中の方等お取りこみ中であるにもかかわらず快く応じてくれ、断られることはありませんでした。1時間弱で30筆集めることができました。「最初の一歩が大事」。引き続き、時間を作りながらやっていこうと決めています。

夢と感動のミュージカル

女性部 バスハイク

役者さんと一緒に

親子で木工

本部女性部のバスハイクが、9月25日秋田県たざわこ芸術村で行われました。

盛岡駅を10時に出発したバスは、11時過ぎに現地到着。昼食までの一時間半を思い思いに過ごしました。

肌寒い日でしたが、温泉に入り、日頃のストレスと疲れを取る人、買い物をする人、木工やリース作りに挑戦する人など様々。工芸館では、世界に一つだけの自分の作品づくりに時間を忘れて熱中していました。

昼食は、田沢湖ビールレストランでパエリアやデザート、コーヒーを美味しくいただきました。もちろんビールも。

マイ箸作り

その後はわらび劇場に移動して、地元秋田のまたぎを題材にしたミュージカル「山神様のおくりもの」を観劇。迫力ある歌と踊り、そして秋田の厳しくも美しい自然の背景は感動ものでした。温泉や工芸、観劇でリフレッシュした秋の一日でした。

当日は様々な行事と重なりましたが、参加者は11支部、本部31名でした。

ブロック集会の日程決まる

2010年度女性部長会議開催

10月1日に開催された女性部長会議には、15支部・本部18名が参加。はじめに、中野中央執行委員長を講師に、36協定の経過と、支部・職場一人ひとりがこれからどう取り組めば良いのかを学習しました。その後、各支部から36協定や権利行使の問題点、支部活動などを出し合い交流したあと、ブロック毎に分かれてブロック集会の日程等を話し合いました。今年度のブロック集会は、下記のとおりです。

ブロック	担当	日　程	内　容	場　所
北部	久慈	11月　6日(土)	小久慈焼き	小久慈
中部	中部	12月11日(土)	リース作り	花巻温泉
南部	千厩	12月　4日(土)	リンパマッサージ	未定
三陸	宮古	11月　6日(土)	子どもたちと考える性教育 洋式のテーブルマナー	浄土が浜パークホテル

権利行使できる職場を

岩手医労連女性部第24回定期大会開催

10月7日、岩手医労連女性部第24回定期大会が国保会館で開催され、1年間の運動の総括と、権利拡大をはじめ安全・安心の医療・介護確立、地域医療を守る運動、平和憲法を守る取り組みなど、今年度の運動方針を決定しました。

新年度の役員として、県医労からは引き続き書記長に○○○○○女性部長（大槌）、委員に○○○○副女性部長（千厩）が選出されました。

青年部活動を盛り上げよう！
「支部青年部定期大会　４支部で開催」

県医労青年部規約では、支部青年部の大会は「本部大会終了後１ヶ月以内に支部青年部長が召集する」とされています。しかし、役員体制が整っていない等、開催が困難な支部もあるのが現状です。そんな問題を抱える中、４支部で支部青年部定期大会が開催されましたのでご紹介します。

南光支部

お弁当を食べながら昼休みに開催

8月25日に開催したのは南光支部です。代議員確保のため昼休みを利用し、お弁当を食べながら開催しました。南光支部は支部独自の学習会や、地域労連青年部との交流会にも積極的に参加しています。また青年部新聞の発行という貴重かつ、すばらしい取り組みも行われています。

8月27日に開催したのは、一戸支部です。役員を中心に分担して運営を行い、選挙での役員選出もしっかり行われました。新人歓迎会キャンプを開催したり、新入組合員を誘いながら本部企画にも積極的に参加していることが、新採用者加入率１００％の原動力です。

一戸支部

新谷青年部長の音頭で団結ガンバロー！

9月16日には、二戸支部で開催され、新年度の活動方針と役員が選出されました。また、支部企画も提案され、早速10月9日に軽米町「ミレットパーク」を会場に9名の参加者でＢＢＱ交流会が開催され交流を図っています。

10月４日に開催したのは、大船渡病院支部です。本部青年部副部長も兼務している○○○書記長が、司会から提案までを総合的に担当し議事が進められました。新年度の支部企画の提案に加え11月13日～14日に開催される本部企画「中央交流会」の宣伝も行われ、青年部全体を盛り上げていくための定期大会となりました。

二戸支部

早速の支部企画はBBQ

支部青年部定期大会は、昨年度８支部で開催されています。昨年開催出来なかった中央支部も12月３日に開催を予定していますので、まだ開催していない支部は、開催を目指しましょう。

開催代議員が集まらない、役員選出が難しいなど、支部定期大会を開催するにあたっての問題はあるかと思います。しかし、人数が少なくても、定期大会にはならなくても、まず集まってみる事が大切です。そこから職場の問題を共有したり、交流会のアイディアが生まれるはずです。支部の親役員とも相談しながら、まずは気軽に食事会や飲み会等を開いて集まって見ましょう！

大船渡支部

○○青年部長が団結を呼びかける！

つぶやき

今年の猛暑には少々くたびれ気味！いつもの涼しい久慈はどこに行ったやら、あんまり暑いとやませが恋しくなる。

久慈支部　久慈琥珀

猛暑が続き、秋は来るだろうかと思っていましたが、来ましたねぇ～秋‼食欲の秋、読書の秋等、いろいろ楽しみたいと思います～。

中央支部　クッキーママ

育休中の私。毎日、子どもと幸せな日々を送っていますが、復帰の日を考えると・・・。「がんばれ、自分‼」と復帰に向け、少しずつ勉強を始めてみました。大丈夫かな～?

中央支部　のんびり屋さん

暑い夏も終わり、秋真っ盛りですね。稲刈りシーズンだというのに、毎日雨で仕事がはかどらず大変です。食欲の秋：ぶくぶくにならないよう気をつけないと‼　実りの秋‼

南光支部　よっちママ

猛暑の今年の夏。「なんでこの時期⁉」と思いつつも、引っ越しをしました。汗だくで荷造りと運搬作業に「夏場の引っ越しなんてやるもんじゃない」と、強く心に決めた今日この頃。それにしても片付かない。片付けられない自分にイライラしています。だれか～。

大船渡支部　さるぼぼ

もうすぐ産休に入ります。お腹は大分大きくなり、腰も痛くなってきた。無事に産休まで働けて、職場スタッフに感謝です。

大東支部　熱帯夜

九月号パズル 当選者発表

9月号パズル「まちがいは7つ」には18名の応募があり、17名の方が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

9月号当選者（敬称略）
久慈琥珀（久慈支部）、うまっこ（一戸支部）、のんびり屋さん、夢みるママ（以上、中央支部）、つるかめ2号（中部支部）、よっちママ（南光支部）、ドスコイ王子（千厩支部）、さるぼぼ（大船渡支部）、たこわさ（釜石支部）、タヌちゃん（宮古支部）

とんがらし

ここに小さなリーフレットがあります。それには「地域医療を守る」「地域医療が住民の生活を守る　すべては地域住民のため」と大きな見出しが書かれ、活動内容が記載されています。これだけ読むと、どこかの病院の労働組合が出したチラシか、と感じるかもしれません▼全国の自治体病院が、総務省の「公立病院改革ガイドライン」によって、苦しめられています。短期間に3カ年、5カ年計画を作成せよ、黒字の予算にせよ、再編・ネットワークをしろ、経営形態の見直しをと。統合等を予定している病院以外、全国すべての病院で「計画」が作られました。このとき、リーフレットが一部で活躍。特に赤字で苦しむ病院、経営主体の違う病院の統合で悩んでいる病院です▼県医療局では、医師不足もあり、この「ガイドライン」を好機とし、先人の高邁な理想であった「県下にあまねく医療の均てんを」を投げすてる道を選択。当面、5つの有床診療センターの無床化、沼宮内病院の無床診療所化です。無床化された地域では、大きな問題を抱えることになりました。しかし、一方で「大きな混乱は報じられていない。だから妥当だった。中核病院の医師不足解消こそ中心課題だ」という声もあります▼無床化された地域では、声を出せない弱者が、堪え忍んで生活しています。住田町では、在宅や特養で介護を受けている人も、介護に携わる家族も、人間の尊厳をかけて、毎日、毎晩、毎時間、生きるために懸命に努力しています▼先の冊子は、東日本税理士法人（長隆所長）のもの。上からでなく、現場・地域から運動を進め、笑顔で暮らせる地域を目指すことが求められています。（は）

職場川柳

◇夏期休暇　霜と白鳥　降りてきた
（滝沢村民）

◇縁側で　しみじみ思う　柿（夏季）くった？
（県医労友の会）

◇子も育ち　ガンバルの気持ちに　マイナス考課
（マインドコントロール）

◇クマ被害　一番の被害者　クマ自身
（プーさん大好き）

◇頑張って　いるからAって　ええじゃんね～
（人事考課を廃止したい絢香）

東北ろうきん
ウィンターキャンペーン2010
11/1(月)→12/30(木)
期間中、下記の条件でお預入れ・ご契約いただいたお客さまへ
ベルベット調素材の
『ろうきんオリジナルブランケット』
をプレゼント！

肌ざわりがよく、光沢があります。寒いときにウレシイ膝掛けです。
□サイズ70×60cm
色はワインレッドかネイビーブルー

定期預金	積立型預金（財形預金・エース預金のうちいずれか）	フリーローン
5万円以上の新規お預入れまたは増額書替え	年間積立額5万円以上の新規ご契約または年間積立額3万円以上の増額のご契約	新規ご契約

ご好評につき、ウィンターキャンペーン2010でもお取扱いいたします。
エース預金
「プラス・アップ」
エース預金
プラス・アップ UP
毎月積立型で確実に貯まる！
適用金利（2012年12月30日までのお預け入れ分）
「エース預金」の店頭表示金利 プラス 年0.2%

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違い箇所の印をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送り先は〒020―0023　盛岡市内丸11―1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は11月末日（必着）です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に「つぶやき」（職場の話題など何でも）を、ぜひ一言お書き下さい。県医労新聞で紹介する場合がありますので、匿名希望の場合には、その旨を書いて下さい（ペンネーム可）。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入をお忘れなく！

11月の予定

3日（祝）～4日（木）
　日本医労連自治体病院労組交流会（つなぎ）
4日（木）　地公共闘決起集会・県庁座り込み
6日（土）　女性部北部ブロック集会（久慈）
　女性部三陸ブロック集会（宮古）
13日（土）　11.13秋の県民大集会（教育会館）
　岩手医労連36協定・衛生委員会担当者会議（ユートランド姫神）
13日（土）～14日（日）
　県医労青年部中央交流会（千葉）
17日（水）　日本医労連対政府中央行動
18日（木）　国民要求実現11.18中央行動（東京）
19日（金）　拡大支部長会議（岩手県民会館）
20日（土）～21日（日）
　はたらく女性の中央集会（横浜）
　東北地方協精神労組交流集会（鳴子）
　日本医労連病院給食問題全国交流集会（伊東）
26日（金）～27日（土）
　職制組合員会議（ホテル森の風鶯宿）
27日（土）　はたらく女性の岩手県集会（国保会館）
　いわて労連女性部20周年レセプション（国保会館）
　いわて労連青年部定期大会
27日（土）～28日（日）
　日本医労連東北地方協保育所交流のつどい（宮城）

12月の予定

4日（土）　女性部南部ブロック集会（千厩）
11日（土）　女性部中部ブロック集会（花巻）
18日（土）　拡大支部長会議（岩手県民会館）